

令和5年度 子ども大学とだ

1. 実施体制

子ども大学とだ	学長	戸ヶ崎 勤（戸田市教育委員会教育長）
	副学長	
子ども大学とだ実行委員会	実行委員長	
	実行委員 （関係団体）	戸田市教育委員会




2. 事業内容

開催回数	4回	開催期間	令和5年7月29日～令和5年8月26日			
参加者数	28名	内訳	小学4年生	11名		
			小学5年生	4名		
			小学6年生	13名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	7月29日（土） 13:30～15:30	
	会場	戸田市立美笹公民館	
	講義名	「現役テレビマンが教えるテレビ局の舞台裏～ 思いが伝わるコミュニケーションとは～」	
生き方学	講師	テレビ朝日広報局 田邊美樹先生	ニュースのアナウンサー、ディレクター、タイムキーパーを体験
2 日目	開催日時	8月4日（金） 10:00～12:00	
	会場	荒川水循環センター	
	講義名	「水の再生について学ぼう ～荒川水循環センター見学～」	
ふるさと学	講師	公益財団法人埼玉県下水道公社 荒川左岸南部支社 職員	下水処理施設見学で、水がきれいになる仕組みを学ぶ

3. 実施内容

3 日目	開催日時	8月19日（土）	
		10:00～11:50	
は て な 学	会場	戸田市立美笹公民館	
	講義名	ゲームをしながら「お金の役割」や「円高、円安」について学ぶ	
	講師	野村ホールディングス 社員	
			各国の通貨を交換しながらお金の役割を学ぶ
4 日目	開催日時	8月26日（土）	
		9:00～16:00	
は て な 学	会場	青山学院大学（青山キャンパス）	
	講義名	講義「電飾をプログラミングしてみる」 パイプオルガン鑑賞、学校見学など	
	講師	青山学院大学 総合文化政策学部 総合文化政策学科 教授 大島 正嗣先生 青山学院大学オルガニスト 松浦 光子先生 青山学院大学 学生	
			電飾を自分好みの色や明るさにプログラミングする講義

4. 参加者の声

<p>参加した子供の声 (感想)</p>	<ul style="list-style-type: none">・普段授業でやらないことを体験したり、行かないような所に行けるのがすごく楽しかった。・自分が知らなかったことを新しく学べてとても楽しかった。・社会の色々な仕組みがわかってすごくためになった。・色々新しいことが知れてよかった。4回で色々な体験ができて楽しめた。・テレビ局にはいろいろな人が働いていることがわかった。ディレクターの仕事を体験させてもらって、すごく勉強になったり、アナウンサーの仕事にも興味を持てた。・水循環センターがどのような所か、下水がどのような処理をされているか、荒川の水がきれいになる仕組みがわかった。・円高円安を楽しく、詳しく知ることができてよかった。・大学について詳しくなかったので、大学とはこういう場所なのだと知ることができてよかった。・プログラミングについてわかりやすく教えてくれた。・パイプオルガンの曲の迫力がすごかった。・青山学院大学に通っている人が、案内と説明してくれたのがよかった。
<p>保護者の声 (感想)</p>	<p>(保護者アンケート実施無)</p>